

太田商工会議所管内景況調査報告書

(第83回)

平成29年 7月～9月期 実績

平成29年10月～12月期 見通し

太田商工会議所

〒373-8521 群馬県太田市浜町3-6

TEL 0276 (45) 2121

FAX 0276 (45) 1088

URL <http://www.otacci.or.jp>

E-Mail info@staff.otacci.or.jp

前回（第８２回・平成２９年４～６月）調査からは、依頼企業数を（１５０社から２７０社へ）増やすとともに、対象業種を６つに絞った（従来は１０業種）。

これは、各地域・機関で行っている同様の調査結果と比較できるように工夫したもので、巻末に比較資料編を付けてある。

I . 調査要項

1. 目的

管内経済動向を把握し、併せて経営者への情報提供とするとともに、今後の経営指導の資料とする。

2. 調査時点及び対象期間

- ① 調査時点 平成29年8月～9月
- ② 調査対象期間 今期（平成29年7月～9月期）に対する前期（平成29年4月～6月期）及び前年同期（平成28年7月～9月期）との比較実績、並びに今後3ヶ月間の業況見通しについて調査。

3. 調査対象

当所会員事業所の業種を5つ（製造業、建設業、卸売業、小売業、サービス業）に分類し、製造業に関しては、更に「輸送機器」と「その他製造業」に分けた。

調査対象先の企業数については、太田商工会議所会員事業所の業種割合にて案分し、下記の通り調査を実施した。

4. 回答状況

	依頼数	回答数	回答率
全 体	270	→ 198	(73.3%)
輸送機器	40	→ 35	(87.5%)
その他製造	40	→ 32	(80.0%)
建設業	50	→ 35	(70.0%)
卸売業	30	→ 21	(70.0%)
小売業	40	→ 29	(72.5%)
サービス業	70	→ 46	(65.7%)

5. D I 値について

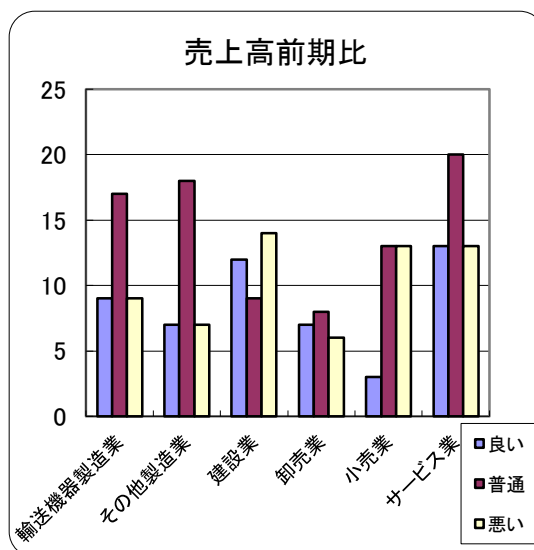
D I とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、良い（増加）と答えた企業の割合から、悪い（減少）と答えた企業の割合を引いたもので、企業経営者の景況判断をみる指標である。

(例：ある設問において、「良い」と答えた企業…10% 「悪い」と答えた企業…20%の場合、D I 値は▲10となる。)

(1)設問に対する業種別回答

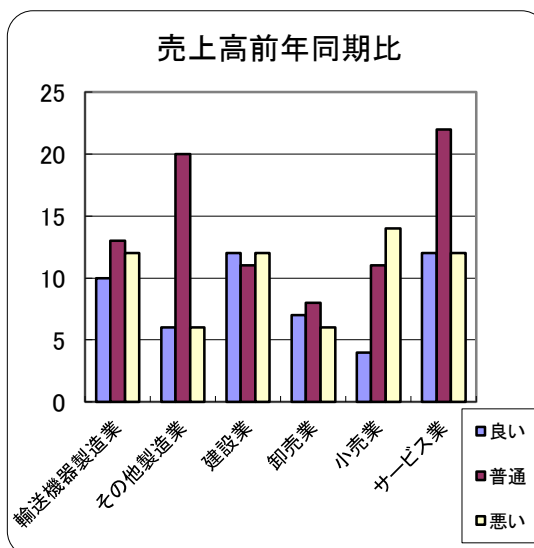
売上高前期比

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	9	17	9	35	0.0
その他製造業	7	18	7	32	0.0
建設業	12	9	14	35	▲ 5.7
卸売業	7	8	6	21	4.8
小売業	3	13	13	29	▲ 34.5
サービス業	13	20	13	46	0.0
合計	51	85	62	198	▲ 5.6



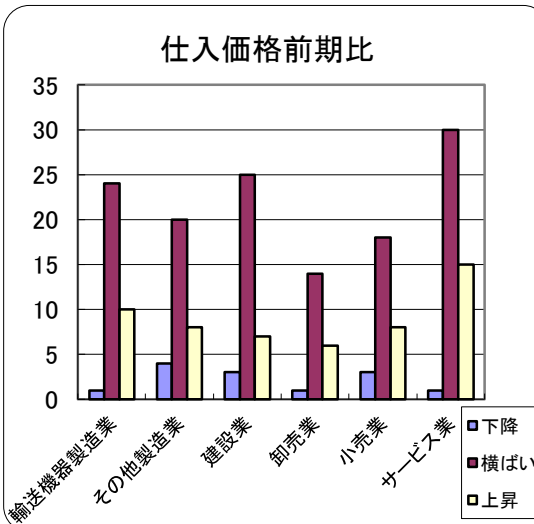
売上高前年同期比

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	10	13	12	35	▲ 5.7
その他製造業	6	20	6	32	0.0
建設業	12	11	12	35	0.0
卸売業	7	8	6	21	4.8
小売業	4	11	14	29	▲ 34.5
サービス業	12	22	12	46	0.0
合計	51	85	62	198	▲ 5.6



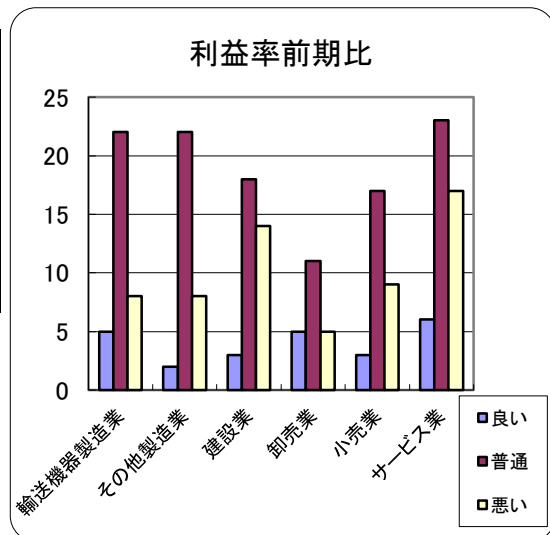
仕入価格前期比

	下降	横ばい	上昇	合計	DI値
輸送機器製造業	1	24	10	35	▲ 25.7
その他製造業	4	20	8	32	▲ 12.5
建設業	3	25	7	35	▲ 11.4
卸売業	1	14	6	21	▲ 23.8
小売業	3	18	8	29	▲ 17.2
サービス業	1	30	15	46	▲ 30.4
合計	13	131	54	198	▲ 20.7



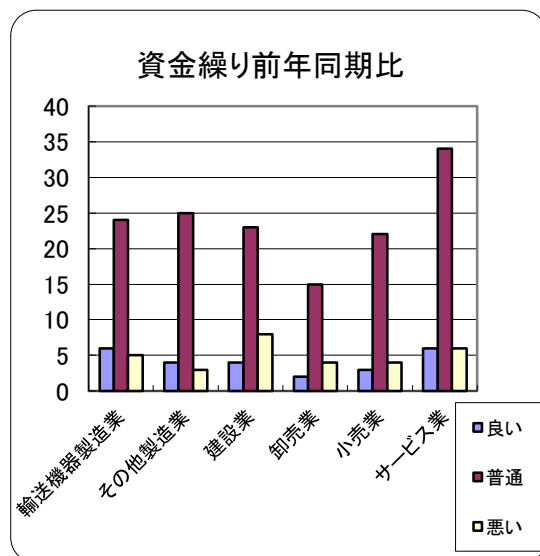
利益率前期比

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	5	22	8	35	▲ 8.6
その他製造業	2	22	8	32	▲ 18.8
建設業	3	18	14	35	▲ 31.4
卸売業	5	11	5	21	0.0
小売業	3	17	9	29	▲ 20.7
サービス業	6	23	17	46	▲ 23.9
合計	24	113	61	198	▲ 18.7



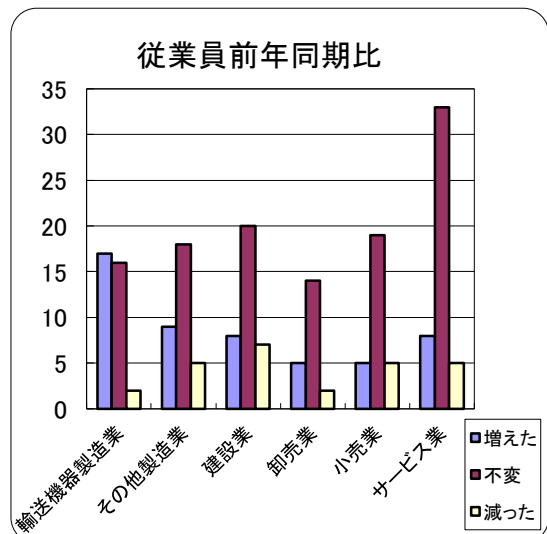
資金繰り前年同期比

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	6	24	5	35	2.9
その他製造業	4	25	3	32	3.1
建設業	4	23	8	35	▲ 11.4
卸売業	2	15	4	21	▲ 9.5
小売業	3	22	4	29	▲ 3.4
サービス業	6	34	6	46	0.0
合計	25	143	30	198	▲ 2.5



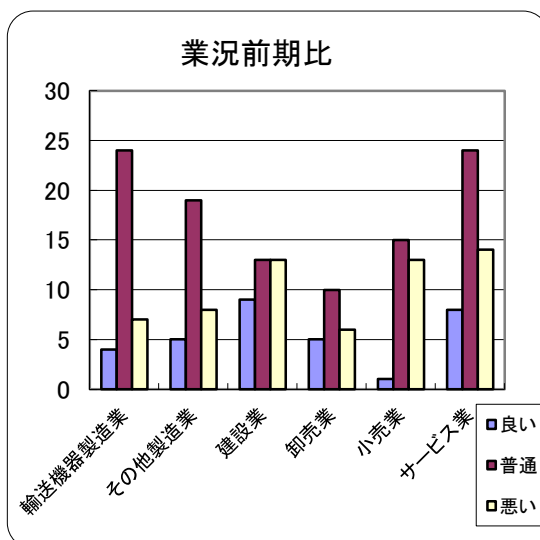
従業員前年同期比

	増えた	不変	減った	合計	DI値
輸送機器製造業	17	16	2	35	42.9
その他製造業	9	18	5	32	12.5
建設業	8	20	7	35	2.9
卸売業	5	14	2	21	14.3
小売業	5	19	5	29	0.0
サービス業	8	33	5	46	6.5
合計	52	120	26	198	13.1



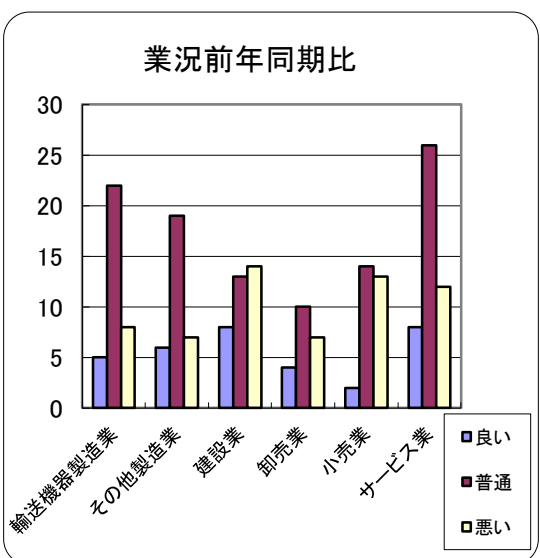
業況前期比

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	4	24	7	35	▲ 8.6
その他製造業	5	19	8	32	▲ 9.4
建設業	9	13	13	35	▲ 11.4
卸売業	5	10	6	21	▲ 4.8
小売業	1	15	13	29	▲ 41.4
サービス業	8	24	14	46	▲ 13.0
合計	32	105	61	198	▲ 14.6



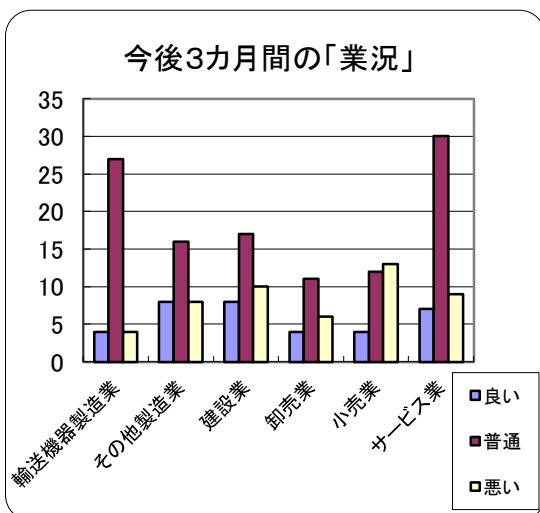
業況前年同期比

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	5	22	8	35	▲ 8.6
その他製造業	6	19	7	32	▲ 3.1
建設業	8	13	14	35	▲ 17.1
卸売業	4	10	7	21	▲ 14.3
小売業	2	14	13	29	▲ 37.9
サービス業	8	26	12	46	▲ 8.7
合計	33	104	61	198	▲ 14.1



今後3ヶ月間の「業況」見通し

	良い	普通	悪い	合計	DI値
輸送機器製造業	4	27	4	35	0.0
その他製造業	8	16	8	32	0.0
建設業	8	17	10	35	▲ 5.7
卸売業	4	11	6	21	▲ 9.5
小売業	4	12	13	29	▲ 31.0
サービス業	7	30	9	46	▲ 4.3
合計	35	113	50	198	▲ 7.6



(2)業種別DI値について

《卸売業では売上高プラス、製造業は堅調に推移しているが、今後の見通しは厳しく》

輸送機器 DI値	前期(4～6月期)	今期(7～9月期)	比較増減	備 考
売上高前期比	2.8	0.0	▲ 2.8	若干悪化
売上高前年同期比	8.3	▲ 5.7	▲ 14.0	悪化
仕入価格前期比	▲ 33.3	▲ 25.7	7.6	上昇傾向続く
利益率前期比	▲ 19.4	▲ 8.6	10.8	改善傾向
資金繰り前年同期比	5.6	2.9	▲ 2.7	ほぼ横ばい
従業員前年同期比	41.7	42.9	1.2	増加傾向続く
業況前期比	▲ 8.3	▲ 8.6	▲ 0.3	ほぼ横ばい
業況前年同期比	▲ 8.3	▲ 8.6	▲ 0.3	ほぼ横ばい
今後3ヶ月間の業況見通し	22.2	0.0	▲ 22.2	大幅な悪化

[企業コメントより]

- ・最終メーカーの好調につられて受注は堅調に推移している。
- ・SUBARUが良好で、インプレッサ関係の仕事が増加。
- ・材料費及びその他仕入れが上がった。
- ・人手不足。

その他製造業 DI値	前期(4～6月期)	今期(7～9月期)	比較増減	備 考
売上高前期比	▲ 3.2	0.0	3.2	若干改善
売上高前年同期比	19.4	0.0	▲ 19.4	大幅な悪化
仕入価格前期比	▲ 35.5	▲ 12.5	23.0	上昇幅改善
利益率前期比	▲ 12.9	▲ 18.8	▲ 5.9	悪化
資金繰り前年同期比	6.5	3.1	▲ 3.4	ほぼ横ばい
従業員前年同期比	29.0	12.5	▲ 16.5	増加幅減少
業況前期比	▲ 12.9	▲ 9.4	3.5	若干改善
業況前年同期比	9.7	▲ 3.1	▲ 12.8	悪化
今後3ヶ月間の業況見通し	16.1	0.0	▲ 16.1	大幅な悪化

[企業コメントより]

- ・見積案件は多いが、なかなか決まらない。
- ・業況は、昨年並みか少し悪い状況。
- ・利益率は、人件費、部品費、ガソリン代等すべての物価が上昇している為、ボディブローとなって効いている。
- ・賃金の上昇でコストが増え、収益は減少している。
- ・小口運送の値上げが一部であったが、その分は客先に認めてもらい価格に転嫁できたので採算変わらず。

建設業 DI値	前期(4～6月期)	今期(7～9月期)	比較増減	備 考
売上高前期比	2.8	▲ 5.7	▲ 8.5	悪化
売上高前年同期比	5.6	0.0	▲ 5.6	悪化
仕入価格前期比	▲ 19.4	▲ 11.4	8.0	上昇幅改善
利益率前期比	▲ 16.7	▲ 31.4	▲ 14.7	悪化
資金繰り前年同期比	0.0	▲ 11.4	▲ 11.4	悪化
従業員前年同期比	▲ 2.8	2.9	5.7	増加
業況前期比	▲ 11.1	▲ 11.4	▲ 0.3	ほぼ横ばい
業況前年同期比	▲ 8.3	▲ 17.1	▲ 8.8	悪化
今後3ヶ月間の業況見通し	0.0	▲ 5.7	▲ 5.7	悪化

[企業コメントより]

- ・仕事量はあるが、価格競争が厳しい。職人の人数も確実に減っている。
- ・離職率が減らない。人材がなかなか育たない。新規採用に苦労。
- ・従業員の確保が難しい状況。下請業者の対応を増やさないと限り次のステージは見えてこない。
- ・(受注減は)公共事業の落ち込みが大きな要因。予定されている事業の執行率が減少。特に土木部門。
- ・(受注増は)経営年数に伴う顧客の増加。

卸売業 DI値	前期(4～6月期)	今期(7～9月期)	比較増減	備 考
売上高前期比	▲ 26.1	4.8	30.9	大幅な改善
売上高前年同期比	▲ 21.7	4.8	26.5	大幅な改善
仕入価格前期比	▲ 26.1	▲ 23.8	2.3	上昇傾向続く
利益率前期比	8.7	0.0	▲ 8.7	悪化
資金繰り前年同期比	▲ 9.1	▲ 9.5	▲ 0.4	ほぼ横ばい
従業員前年同期比	21.7	14.3	▲ 7.4	増加幅減少
業況前期比	▲ 12.5	▲ 4.8	7.7	改善傾向
業況前年同期比	▲ 21.7	▲ 14.3	7.4	改善傾向
今後3ヶ月間の業況見通し	▲ 21.7	▲ 9.5	12.2	改善傾向

[企業コメントより]

- ・ユーザーの現況はやや良い様に思う。営業が頑張って新規を増やしている。
- ・今年8月までの住宅リフォーム支援補助金制度により、引き合いが増え、売上が増加。
- ・雰囲気的には、業況は改善しつつあるような気はしている。
- ・仕入単価、全般的に値上げ傾向。
- ・少々無理しての受注で、薄利と入出金のタイムラグもあり、資金繰りは厳しい状況。

小売業 DI値	前期(4～6月期)	今期(7～9月期)	比較増減	備 考
売上高前期比	▲ 18.5	▲ 34.5	▲ 16.0	大幅な悪化
売上高前年同期比	▲ 7.4	▲ 34.5	▲ 27.1	大幅な悪化
仕入価格前期比	▲ 22.2	▲ 17.2	5.0	上昇傾向続く
利益率前期比	▲ 22.2	▲ 20.7	1.5	若干改善
資金繰り前年同期比	▲ 11.1	▲ 3.4	7.7	改善傾向
従業員前年同期比	▲ 7.4	0.0	7.4	増加傾向
業況前期比	▲ 33.3	▲ 41.4	▲ 8.1	悪化
業況前年同期比	▲ 40.7	▲ 37.9	2.8	ほぼ横ばい
今後3ヶ月間の業況見通し	▲ 29.6	▲ 31.0	▲ 1.4	ほぼ横ばい

[企業コメントより]

- ・8月の雨続きの日々が売り上げに響いた。
- ・高額商品の動き悪い。(天候不順による)生野菜の入荷が少ない。
- ・消費者がお金をつかわない。協賛金(の依頼)が増えている。
- ・買い控えの現実を毎日感じている。これで消費税10%になれば、小売業は廃業だらけになる。
- ・来客数は増えているが一人当たりの単価が少ない。作業量が多いが売上は伸びない。

サービス業 DI値	前期(4～6月期)	今期(7～9月期)	比較増減	備 考
売上高前期比	4.1	0.0	▲ 4.1	悪化
売上高前年同期比	6.1	0.0	▲ 6.1	悪化
仕入価格前期比	▲ 28.6	▲ 30.4	▲ 1.8	上昇傾向続く
利益率前期比	▲ 10.2	▲ 23.9	▲ 13.7	悪化
資金繰り前年同期比	▲ 2.0	0.0	2.0	ほぼ横ばい
従業員前年同期比	2.0	6.5	4.5	増加
業況前期比	▲ 10.2	▲ 13.0	▲ 2.8	ほぼ横ばい
業況前年同期比	▲ 6.1	▲ 8.7	▲ 2.6	ほぼ横ばい
今後3ヶ月間の業況見通し	▲ 12.2	▲ 4.3	7.9	改善傾向

[企業コメントより]

- ・営業展開、商品開発、サービス充実をさらに力を入れて行かなければならないと考えている。
- ・自動車関連を中心に設備投資、資材等、当面は堅調に推移していくものと期待している。
- ・車の性能の向上により修理の減少、車検利益減少、事故修理の減少、安心できない状況。
- ・8月に雨が多く、客足が悪かった。
- ・人材育成の為、法人化し、福利厚生に力を入れる。採用が難しい状況が続いている。

(3) 全体DI値について

全 体 D I 値	前期(4～6月期)	今期(7～9月期)	比較増減	備 考
売上高前期比	▲ 4.0	▲ 5.6	▲ 1.6	ほぼ横ばい
売上高前年同期比	3.5	▲ 5.6	▲ 9.1	悪化
仕入価格前期比	▲ 27.7	▲ 20.7	7.0	改善(下降)
利益率前期比	▲ 12.9	▲ 18.7	▲ 5.8	悪化
資金繰り前年同期比	▲ 1.0	▲ 2.5	▲ 1.5	ほぼ横ばい
従業員前年同期比	13.4	13.1	▲ 0.3	ほぼ変わらず
業況前期比	▲ 13.8	▲ 14.6	▲ 0.8	ほぼ横ばい
業況前年同期比	▲ 10.9	▲ 14.1	▲ 3.2	若干悪化
今後3ヶ月間の業況見通し	▲ 3.0	▲ 7.6	▲ 4.6	悪化

[特記事項]

売上高前期比DI	製造業は横ばい、卸売業で大幅なプラスとなったが、小売業のマイナスが大きかった。
売上高前年同期比DI	卸売業で大幅なプラスとなったものの、その他の業種ではマイナス。特に製造業と小売業の悪化が目立った。
仕入価格前期比DI	数値の上では改善しているが、全ての業種において、仕入価格の上昇傾向は続いている。
利益率前期比DI	全般的に厳しい状況が続く。特に建設業・サービス業の悪化が目立つ。
資金繰り前年同期比DI	ほぼ横ばいの状況下、建設業の悪化が目立った。
従業員前年同期比DI	人手不足の状況下、輸送機器製造業を中心に各社の努力で従業員を増やしている様子が伺える。
業況前期比DI	卸売業で改善傾向も、小売業では悪化。その他の業種はほぼ横ばい。
業況前年同期比DI	卸売業で改善傾向も、製造業・建設業では悪化した。
今後3ヶ月間の業況見通しDI	年末に向けて卸売業やサービス業では改善見通しも、製造業では悲観的な見方が出ている。

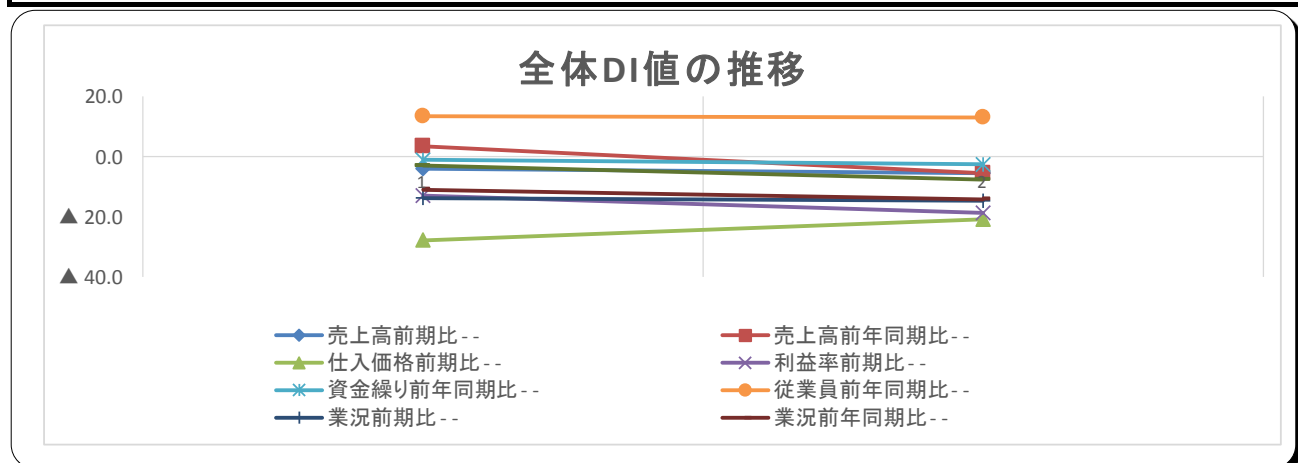
【 動 向 】

今回の調査では、卸売業の改善が目立った。今年8月までの太田市リフォーム支援補助金による売上増(卸売・建設業)の声もあったが、8月の長雨やO-157の食中毒問題で売上・来客減(小売・サービス業)の声もあった。

輸送機器を中心に従業員を増やす傾向にあり、仕事量はある模様だが、どの業種でも人手不足は深刻な問題となっている。

製造業では今後の見通しで悲観的な見方も出ており、今後の動向に注視する必要がある。

全 体 D I 値 の 推 移	2016.10-12期	2017.1-3期	2017.4-6期	2017.7-9期
売上高前期比	-	-	▲ 4.0	▲ 5.6
売上高前年同期比	-	-	3.5	▲ 5.6
仕入価格前期比	-	-	▲ 27.7	▲ 20.7
利益率前期比	-	-	▲ 12.9	▲ 18.7
資金繰り前年同期比	-	-	▲ 1.0	▲ 2.5
従業員前年同期比	-	-	13.4	13.1
業況前期比	-	-	▲ 13.8	▲ 14.6
業況前年同期比	-	-	▲ 10.9	▲ 14.1
今後3ヶ月間の業況見通し	-	-	▲ 3.0	▲ 7.6



(4)比較資料編

当所調査のDI値をもとに、同様の景況調査を行っている機関とのデータ比較を行った。

(なお、日本商工会議所のLOBO調査については毎月調査となっているため、7～9月の平均値でDI値を算出)

①売上高前期比DI (「増加」と答えた割合－「減少」と答えた割合)

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	0.0	▲ 10.8	－	－
建設業	▲ 5.7	▲ 8.9	－	－
卸売業	4.8	▲ 9.8	－	－
小売業	▲ 34.5	▲ 25.0	－	－
サービス業	0.0	▲ 11.4	－	－
全 体	▲ 5.6	▲ 14.2	－	－

②売上高前年同期比DI (「増加」と答えた割合－「減少」と答えた割合)

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	▲ 3.0	－	▲ 2.5	1.8
建設業	0.0	－	▲ 10.2	0.8
卸売業	4.8	－	▲ 7.5	
小売業	▲ 34.5	－	▲ 26.4	
サービス業	0.0	－	▲ 7.5	
全 体	▲ 5.6	－	▲ 10.7	1.0

(↑非製造業という括り)

③仕入価格前期比DI (「下降」と答えた割合－「増加」と答えた割合)

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	▲ 19.4	－	▲ 36.2	－
建設業	▲ 11.4	－	▲ 32.2	－
卸売業	▲ 23.8	－	▲ 30.4	－
小売業	▲ 17.2	－	▲ 28.2	－
サービス業	▲ 30.4	－	▲ 30.3	－
全 体	▲ 20.7	－	▲ 31.7	－

④利益率前期比DI (「好転」と答えた割合－「悪化」と答えた割合)

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	▲ 13.4	▲ 14.8	▲ 8.5	▲ 3.0
建設業	▲ 31.4	▲ 14.6	▲ 11.6	▲ 8.6
卸売業	0.0	▲ 14.3	▲ 10.0	
小売業	▲ 20.7	▲ 29.5	▲ 27.6	
サービス業	▲ 23.9	▲ 17.2	▲ 14.2	
全 体	▲ 18.7	▲ 19.2	▲ 14.6	▲ 7.2

(採算・前年同期比) (採算・前年同期比) (経常利益・前年同期比)

⑤資金繰り前年同期比DI (「好転」と答えた割合－「悪化」と答えた割合)

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(全規模)
製造業	3.0	▲ 9.4	▲ 3.3	16.0
建設業	▲ 11.4	▲ 5.0	▲ 3.5	18.0
卸売業	▲ 9.5	▲ 4.1	▲ 2.6	
小売業	▲ 3.4	▲ 18.9	▲ 20.1	
サービス業	0.0	▲ 10.9	▲ 7.6	
全 体	▲ 2.5	▲ 11.3	▲ 7.8	17.0

(前期比)

(直近比)

⑥従業員前年同期比DI（「増加」と答えた割合－「減少」と答えた割合）

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	28.4	▲ 1.6	－	－
建設業	2.9	▲ 3.0	－	－
卸売業	14.3	▲ 0.9	－	－
小売業	0.0	▲ 4.8	－	－
サービス業	6.5	▲ 5.0	－	－
全 体	13.1	▲ 3.5	－	－

⑦業況前期比DI（「好転」と答えた割合－「悪化」と答えた割合）

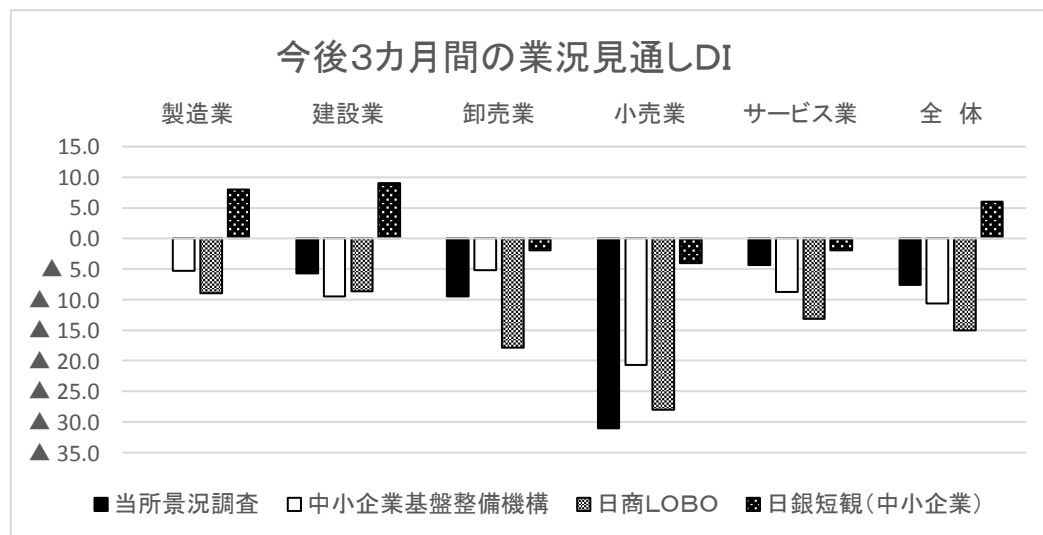
	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	▲ 9.0	▲ 11.2	－	10.0
建設業	▲ 11.4	▲ 8.0	－	17.0
卸売業	▲ 4.8	▲ 11.0	－	0.0
小売業	▲ 41.4	▲ 26.2	－	▲ 5.0
サービス業	▲ 13.0	▲ 12.3	－	0.0
全 体	▲ 14.6	▲ 14.8	－	9.0

⑧業況前年同期比DI（「好転」と答えた割合－「悪化」と答えた割合）

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	▲ 6.0	－	▲ 8.8	－
建設業	▲ 17.1	－	▲ 11.6	－
卸売業	▲ 14.3	－	▲ 16.0	－
小売業	▲ 37.9	－	▲ 33.9	－
サービス業	▲ 8.7	－	▲ 13.2	－
全 体	▲ 14.1	－	▲ 16.5	－

⑨今後3ヶ月間の業況見通しDI（「好転」と答えた割合－「悪化」と答えた割合）

	当所景況調査	中小企業基盤整備機構	日商LOBO	日銀短観(中小企業)
製造業	0.0	▲ 5.3	▲ 9.0	8.0
建設業	▲ 5.7	▲ 9.5	▲ 8.7	9.0
卸売業	▲ 9.5	▲ 5.2	▲ 17.9	▲ 2.0
小売業	▲ 31.0	▲ 20.7	▲ 28.0	▲ 4.0
サービス業	▲ 4.3	▲ 8.8	▲ 13.2	▲ 2.0
全 体	▲ 7.6	▲ 10.6	▲ 15.0	6.0



太田商工会議所管内景況調査報告書

～調査・分析・発行～

太田商工会議所

〒 373-8521

群馬県太田市浜町3-6

TEL 0276 (45) 2121

FAX 0276 (45) 1088

URL <http://www.otacci.or.jp>

Mail info@staff.otacci.or.jp